

## ヴァイオリニスト 真野謡子さん

日時：2018.11.17 聞き手：山本安彦

11月17日(土)、午後2時から、山陽小野田市立中央図書館視聴覚ホールで、サビエル高校出身のヴァイオリニスト真野謡子さんのコンサート「秋に紡ぐヴァイオリンとピアノの響き」が開催されました。ピアニストは北九州市在住の松浦洋子さん。チャイコフスキー「なつかしい土地の思い出」やプロコフィエフの組曲「ロミオとジュリエット」、フランクのヴァイオリンソナタなどが演奏され、観客を魅了しました。



山 いつからヴァイオリンを習いはじめたのですか？

真 4歳から。自分の意思で、徳山に毎週通っていました。

山 小さい時はどんなお子さんでした？

真 弟がいたせいか、女の子らしくなくて、レゴブロックなどをして遊んでいました。

山 高校を卒業してからオランダに行かれたということですが、オランダには何年いらしたのですか？言葉の問題はなかったですか？

真 2歳から英語を習っていました。英語の勉強は全然だめだったけど、しゃべるのは得意。なので、言葉の問題はなかったです。

山 一番好きな作曲家はだれですか？

真 ブラームス。交響曲第2番が一番好き。

山 音楽活動をされていて、日常生活で一番気をつけていることは何ですか？

真 太らないことかな。今度、富士山麓のフルマラソンに参加するんですよ。

山 えーっ！そうですか。やはり、演奏活動も体力がいるんですね。ヴァイオリン以外の趣味をあげるとしたら何がありますか？

真 写真撮影かな。

山 人物ですか、風景ですか？カメラも一眼レフ？

真 そうですよ。撮るのはもっぱら風景写真。特に、瀬戸内海の景色がいいですね。東京と違って海の色がきれい。

山 どんな本を読むのが好きですか？

真 特にこの本、というはなくて。旅の本とか。村上春樹の本も人気があるというので読みますよ。

山 音楽家になりたいと思っている子どもにアドバイスするとしたら、どんなことですか？

真 毎日、とにかく練習することですね。公演先・外出時の空いた時間に、サクッとカラオケで練習することも。公演先ではカラオケハウスでよく練習するんですよ、防音できるから。

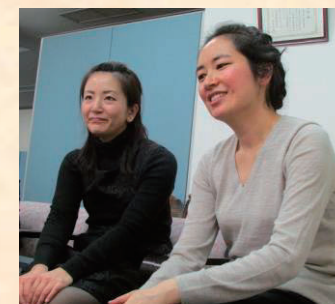
山 そうなんですか！意外です。

真 演奏家の人たちはよくカラオケハウスで練習しているみたいです。

山 最後に、今後の抱負を聞かせてください。

真 地元での演奏機会をもっと増やしていきたいですね。

山 期待しています。活動の本拠地は国内外ということですが、帰省のたびに演奏が聴けるといいですね。本日はありがとうございました。



▲左はピアニストの松浦洋子さん



### ＜真野謡子さんのプロフィール＞

宇部市出身。サビエル高等学校卒業後、渡蘭。オランダ・デンハーグ王立音楽院卒業、Netherlands String Quartet Academy、ロッテルダム音楽院にて、さらに研鑽を積む。ヴェルビエ音楽祭、ルツェルン音楽祭アカデミー、小澤征爾音楽塾などに参加。現在、ヨーロッパ、アジア、日本において、ソロ・室内楽・オーケストラで幅広く活動中。